



## 師走を迎え

今年も地震・水害と大きな天災の多い年でした。各地で起きた災害に、年の瀬を迎えた今をもって復興のままならぬ様子を知るにつけ心が痛みます。

ツナミによって、遺児・孤児となった子供たちも、あれから5年以上経ち、当時2年生だった子も今は中学生となり成長とともに保護者の方々の悩みも変わりだし、子育ての難しさを話される方も出てこられています。また、町田に避難されてきている方々とのこともしかりです。

ボランティアは続けてこそ距離間が狭まり、心が通い合うことが作られていくことをありがたく思っています。

来年が平穏な年でありますよう祈念申し上げます。

## ☆インド孤児招聘

### ○デイズニールンド

朝早くから笑顔いっぱいの子供、昨年の話を聞いて楽しみにしていたようでした。絶叫のスプラッシュマウンテンにとっても喜び2度続けて乗ったり、絶叫するジェットコースターに次々乗って喜んでいましたが、自分で運転するのが楽しかったのようです。ようごカートも気に入っていました。

自転車通学にポンチョはとても助かるそうです。ピアスは自分とお土産用、選ぶのにとっても時間をかけて色違いで買っていました。夢のお城でのひとときを楽しんでもらえたことを嬉しく思いました。

パレードにもご機嫌で手を振りながら、当協会からプレゼントされたカメラでビデオを撮り渡されたお小遣いでポンチョやピアスを買っていました。



ワクワク、パレード

思いやり、助け合いの心を具現してこそ

人は本当に生きていくと云えよう

### ○上高地黒部アルペンルート

2日間にわたり、日本の大自然に触れてもらう企画の中、初日は、景勝地として日本人にも大人気の上高地へボランティア16名も加わり総勢20名で早朝の新宿を出発しました。当日は、快晴に恵まれ窓外には新緑や早苗田等の日本の初夏の景色が広がっていました。が、長旅の疲れが出たとみえ景色を観るゆとりがなく身体を二つに折るようにして眠りこけている子がいて心配しました。



夢のマイカー気分



運転、楽しいね

それでも休憩の折にはソフトクリームを美味しく食べている姿に少し安心しました。5時間ほどバスに揺られ残雪をとろどろに置いた山や、芽吹き始めたカラマツの木々に山の深さを感じつつ、いよいよ上高地に到着しました。

日本人には爽やかな空気も、子ども達には、ダウンジャケットを着こみ、しっかりと防寒体勢でした。涼やかに流れる川の水に手を入れその冷たさに驚いていました。美しい景色を背景に河童橋の上で写真を撮り合っていました。インドにも清流が流れているところはあるのですが、彼らの住んでいる所はどうなのかな(?) どんな印象を持ったんだろうと、黙々と散策する姿を見て思いました。

2日目は、暑い国の彼らにぜひ体験させてあげたいと企画した「黒部アルペンルート」。どんな反応をするのだろうか、想像しては、楽しみながら、いざ。

朝ホテルから黒四ダムのトロリーバス乗り場までの間に車酔いの子がいました。お世話させてもらうにも言葉が通じないもどかしさ、今日、これからという時なので、その子の気持ちを思うととても気の毒になりました。満員のバスの中、その子のために席を譲って下さったご婦人がいらしてそのお心に感激しました。

自然保護のためトロリーバス、ケーブルカー、ロープウェイと電氣を使った乗り物を使い継ぎ目的地の室堂へと向かいました。どこの駅も外国人観光客が多く「ここは日本？」と錯覚しそうでした。歩いたり昇ったり待ったり強行軍でしたが眼の前にひろがる景色が癒してくれたのではないのでしょうか。子ども達はあまり表情に出さないのですが、もの凄い傾斜のケーブルカー、ロープウェイはどんな風感じていたのでしょうか。

いよいよ、メインの雪の大谷へ。年々雪が少なくなり周りから運んで雪の大谷を造るとの事。それでも3mぐらいはあったでしょうか。初めて歩く雪の感触を体感し雪を掻き集めて雪の塔を造って喜んでいました。雪遊びを体験させたい思いで雪を頭に乘せたり、ビニールを敷いて、雪すべりを体験させたり、またとないであろうこの機会を楽しんでもらいました。体調のすぐれない子どもも笑顔になってくれて何よりでした。

### ガンガラシユ君の感想

「写真やテレビで雪は観たことはあるけど、実際そこに立ったり触ったりしたことが良かった。後に聞いたのですが、雪の体験が一番良かったとのこと。こちらの企画の思いが伝わったと嬉しい限りでした。」



雪の大谷



雪ダルマ作ってみる

### ☆震災避難者支援

9月29日、東京都の東日本大震災孤立支援事業で町田に避難している方を対象にレジンを使ったブローチやクリップ、キーホルダーと3通りの使い方ができるアクセサリー作りを指導させていただきました。出来上がった作品をすぐに付けようとしたら、レジンが多すぎて固まってブローチとして使えなくなった方が何人かいらして、「1個はプレゼントしようと思ってた」とお聞きして

これは大変と、固まりを取ろうと金具で格闘していたら皆さんが、「さすけない」「さすけない」と何度も言われたのですがわからずぼかんとしている。「そんなこと気にしないでいい」という意味だと教えてくださり「方言なんだ」とニコリ笑顔。「さすけないって考えないとやっていけないのさ」と、さらりと言って声を出して笑ってました。大きく構えて受け入れる、受け入れるしかない日々を過ごしていられしやるのだと思うと、胸が痛みました。受け入れるということの大切さを学ばせていただきました。



たのしくて夢中



出来上がり  
ブローチ

当協会からのお土産の鳩サブレやリスに喜ばれ、くじ引きでプレゼントの賞品や持ち帰りバッグを引いていただいた時には「くじ運ないんだ」と言いながらも、当たった物を隣の方と見比べながら楽しんでいらっしやいました。

次回、12月にもクリスマスのリース作りを指導させていただきます。

### ☆石巻の子ども達へ

#### ○G君へお誕生日プレゼント

G君へのお誕生日プレゼント高2になったG君へのプレゼントは何が良いのかお父様にお尋ねすると本人と代わってくださり、「スポーツしながらワイヤレスで聴けるイヤホンが欲しい」とのこと。メーカーや色などを聞いて購入しました。クッキー・バスディーカードと共に送らせていただきました。後日、G君から協会にお礼の電話がありました。



イヤホン



楽しんで聞いているでしょう

## ○K君へのお誕生日プレゼント

中1になったKくんへのプレゼントは何が良いのかおばあ様にお尋ねすると、「最近は何が欲しいと聞いても答えてくれなくて、まだ私も何にしようか困っていて、どんどん大きくなってきてこの前いただいたトレーナーが助かったから、トレーナーでお願いします」とのこと。前回より少し薄手のトレーナーとクツキーとバースデーカードを送らせていただきました。



希望の  
ブルーのトレーナー

## ○Mさんへのお誕生日プレゼント

中2になったMさんへのプレゼントは何が良いのかおばあ様にお尋ねすると、「デイズニールランドに行きたい、あの時、デイズニールランドが楽しくて石巻に帰りたくなかったって言うので、それは無理だから、私が死ぬまでに1度連れて行くからと約束しました。お友達と映画を見に行くのにジャージしか持っていないから、イオンの商品券をもらって自分が持っているお金と合わせて洋服を買いたいから、商品券を

ツトをしていてとても体格が良く食欲も旺盛、普段間食はしなくて食べる時したらチョコで、それも頂いたときだけです」とのことです。商品券とチョコとバースデーカードを送らせていただきました。



商品券が  
入ってます

## ☆ 熊本県より御礼状

熊本地震で被災された方々へ、当協会からのお見舞いに対し、熊本県知事より丁寧なお礼状を頂きました。

半年過ぎて未だ、倒壊したままの家々、まだまだ多くの課題が山積と推察されます。復興に向けて一つ一つの着実に前進して行く強い思いが、お手紙から拝察され心強く感じました。  
改めて皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。報告させていただきます。

## ☆エコ たわし

写真を見て下さい。可愛いお掃除グッズでしょう。お台所でお風呂場で活躍中です。これを編んで下さっているKさん。コツコツと針を動かし皆さんの役に立つようにと心を込めて編んで下さっています。皆さんが可愛い嬉しいと手に取って下さるのが又励みになります。先日町田の震災避難者支援の会でプレゼントさせて頂いた時も、少しづつ表情の違う顔や色に嬉しそうに品選びされていました。もらわれた先で、どのように活躍しているのでしょうか？編んでいる方のお心が伝わってきます。たくさん編んで頂きありがとうございます。



手編みのアルパカさん

多くの方に喜んでもらっています。

## ☆ドッジボール大会

エル・エンジェルボランティア協会が賛同しているEBINA少年・少女ドッジボール大会が海老名の体育館で行われました。

ドッジボールは今も昔も子ども達には人気で、小学校では休み時間、男女



金のメダル  
嬉しいネ！

を問わず皆で夢中になって遊んでいるそうです。  
多数のチームが参戦し、200名以上の子ども達の熱気が溢れていました。小学生低学年（1～3年）の部、高学年（4～6年）の部に分かれて熱戦が繰り広げられました。  
応援している父母も同じように戦っているようで、ボールが行きかうことに一喜一憂、大きな拍手やため息や、思わず身を乗り出しそれいけーの掛け声で会場内は一杯の熱気でした。  
親子で同じこと、同じ時間を共有し笑顔で語り合いが出来る、どんなに充実した一日であったことかと思えます。  
エル・エンジェルボランティア協会より1位から3位までの子ども達に、カップやメダル等を渡し喜ばれました。子ども達のエネルギーがスポーツをすることで、頑張る力や忍耐力が養われいつまでも輝く目を持ち続けて欲しいと願い、青少年育成事業の大切さを感じました。

想像力

「想像してみても下さい、ある日突然、手も足も頭も動かさず、話す事すら出来なくなる自分を」  
 「想像してみても下さい、どれだけ頭が痒くても、じつと耐えるしかないやるせなさを」  
 「想像してみても下さい、鼻水も汗も唾液も拭えず、垂れ流すしかない情けなさを」  
 冒頭の想像してみても下さいと言う言葉、ある日、テレビの画面のこんな文章に目が留まりました。

連日のように報道される、いじめ、虐待、傷害、殺人等の悲しく辛い事件、原因はひとつではなく、複雑に絡み合っているのではありませんが、それら全てに共通すると思える事は、「想像力の欠如」ではないでしょうか？

想像力を相手軸で、フル回転させる事が出来たなら、これらの悲しい報道を耳にする事が減るのではないか？  
 まずは、私の大切な人達に対する自分を見直していきたい。

(A・I)



☆孤児院だより (インド)

感謝から続く道

まず、インド孤児を長年にわたりお支え下さる皆様に心より感謝申しあげ嬉しいご報告をさせて頂きます。感動のお知らせです。

前年来日したスリシャさん(21才)、薬剤師を目指して頑張っていました。難しい試験に合格でき、この秋からビシヤカパトナムの病院に**薬剤師として就職**が決まりました。現在、病院の寮に入って働き出しています。そして、初めて頂いた給料1万5,000ルピー(日本円で約3万)。その内5,000ルピーが寮費・税金に1,000ルピーを引かれて残り9,000ルピーを手にした彼女。どんなにか嬉しかったことでしょう。ところが、**残った9,000ルピーをチャイルドホームへ、と申し出てきたそうです。**「ここで**お世話になったお陰で夢だった仕事ができることになり、これから恩返ししたいです。**」との言葉と共に！彼女のその心に大きな感動を受けるとともにホームの子ども達にも希望を与えてくれることでしょう。  
 \*彼女へ充分な小遣いを返し残りは彼女の**名義で銀行預金**するよう当会から現地の駐在員ジャナキラム氏に伝えました。**彼女名義の銀行預金通帳**、これは当然のことながらも彼女にとつては驚きかと思えます。

○ “共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力、よろしく願いいたします。

- 支援金振込先 郵便口座 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル  
 記号 10290 口座番号 68107191  
 ゆうちよ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル  
 店名 (028) 店番 (028) 普通預金 口座番号 6810719  
 三菱東京UFJ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル国際ボランティア協会  
 海老名支店(409) 普通預金 口座番号 0966597

☆支える会より

○10月16日(日)  
 町田第5小学校の子ども祭り  
 いつもながらの賑わいで、スイーツデコに行列が出来るほどでしたが、クリームを絞り出す機械が動かなくなり仕方なく中止にしました。作った6百個のくじがほぼ完売。ガチャポンも人気で4時間のお祭り、**109,500円の売り上げがありました。**

10月2日 福祉園 みのり祭  
 11月3日 昭和薬科大学  
 フリーマーケット  
 11月12日 ぼっぼ町田 福祉バザ  
 ーにも、参加しました。

○年賀状の季節になりました。書き損じハガキや未投函のハガキ。未使用の切手。クオカード、図書カード、旅行券などを集めています。現金に換えて当協会の活動に使わせていただきます。

ご協力、よろしく願いいたします。

○編集後記

猛暑による水不足。台風による洪水被害。秋がなくなった日本。そして地震。地球が悲鳴をあげているのでは。何が起きてもおかしくない現状の中、助け合う大切さを感じています。

(Y・E)